

平成28年12月26日

小平市教育委員会教育長 殿

小平市立小平第四小学校給食運営委員会
委員長 吉成 嘉彦

平成28年度 小平第四小学校給食運営委員会（第1回）について

このことについて下記のとおり報告します。

記

日時 : 平成28年12月13日（火）午後0時～午後1時

会場 : 小平第四小学校 ランチルーム

出席者 : 12人

傍聴者 : 0人

会議の概要

1 運営委員長挨拶

2 委員紹介

3 会食

4 協議

(学務課長) 調理業務委託校においては、今回のような運営委員会を設置することとなっている。この委員会は給食運営についてのチェックをする場となる。小平市小学校給食運営委員会設置要綱に委員の構成が載っており、給食関係者一同で、給食調理業務の運営等について議論、意見を出し合う場となる。

(栄養士) 本校でのアレルギーの対応は家庭と献立の確認を行なっている。提供する際には食器、トレイをアレルギー専用のものを使用し、調理室から教室までトリプルチェックを行なっている。献立には積極的に地場野菜を使用し、東京新野菜なども農家の方と協力しながら使用している。

(受託会社) 調理員の休みの時は応援体制をとっている。異物混入には十分に留意する。調理前には全身、衣服にローラーかけを行い、配缶時にはしっかり目視し、確認を怠らないようにする。これから、ノロウィルスの流行期に向け、体調不良者、同居人の体調不良にもノロウィルスが疑われる場合は検査をしている。使い捨て手袋の着用をしっかりと行い衛生管理を行っていく。

(調理チーフ) クラスを巡回させてもらい、子どもたちと交流をしている。おかわりが積極的でない子もいるので、声掛けをしながら残菜が減るように促していきたい。子どもたちに喜んでもらえる給食づくりをしていきたい。

(保護者) 子どもは、家庭でもよく給食の話をしている。

(保護者) 献立表を見ながら、発酵乳などが出るときはとても楽しみにしているようだ。クラスではランチ通信を読む係をやっているようだ。

(保護者) スタッフの連携の良さを感じる。給食では野菜がたくさん使用されているのでありがたいと思う。朝食であまり食べられないこともあるが、給食で野菜がたっぷりとれているので感謝している。

(保護者) 帰宅すると、今日はおかわりできなかったと言い、時間が足りず食べられない時もあるようだ。学童クラブに行っているので、夏休み中のお弁当の時期を思うと毎日の給食はありがたい。特にお弁当では、給食のように野菜を入れられない。

5 質疑応答

(保護者) 以前試食会に来た時に調味料などを見せてもらったが、調理業務委託になっても変わっていないか。

(栄養士) 直営の時と変わらず、同じものを使用している。

(保護者) 調理員にノロウイルス感染が発生した時は公表するのか。

(委員長) 公表する。

6 その他

なし